

展示会のみどころ

—西アジア・アフリカ・中央アジア①（イラン・トルコ・イスラエル・カザフスタン）—



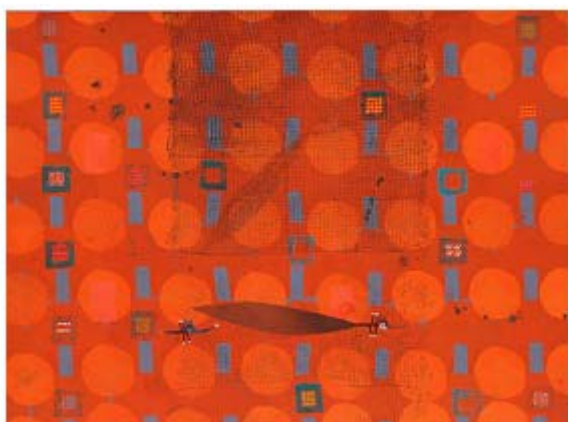
次席「笑わないお姫さま」ナルゲス・モハマディ（イラン）

イランは今回の野間国際絵本原画コンクール入賞者の約半数を占めますが、絵の特徴は何とんでも色の美しさです。

その中で次席を受賞したナルゲス・モハマディ氏は黒と白を基本にした色彩の中にわずかに赤を使い、ヨーロッパで生まれたコラージュの技法や構図法を用いながら、現代的な作品をつくりだしています。

この展示会ではイランの入賞者の原画作品、絵本作品のほか、過去の入賞者による絵本作品、日本語に翻訳されたイランの絵本などを展示しています。

また過去の入賞者によるトルコ、カザフスタンの絵本、ヘブライ語でかかれたイスラエルの絵本も展示しています。あわせてご覧ください。



佳作「きつね」アミール・シャアバニプール（イラン）